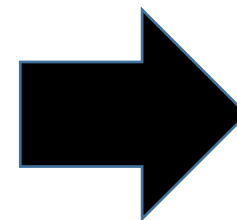
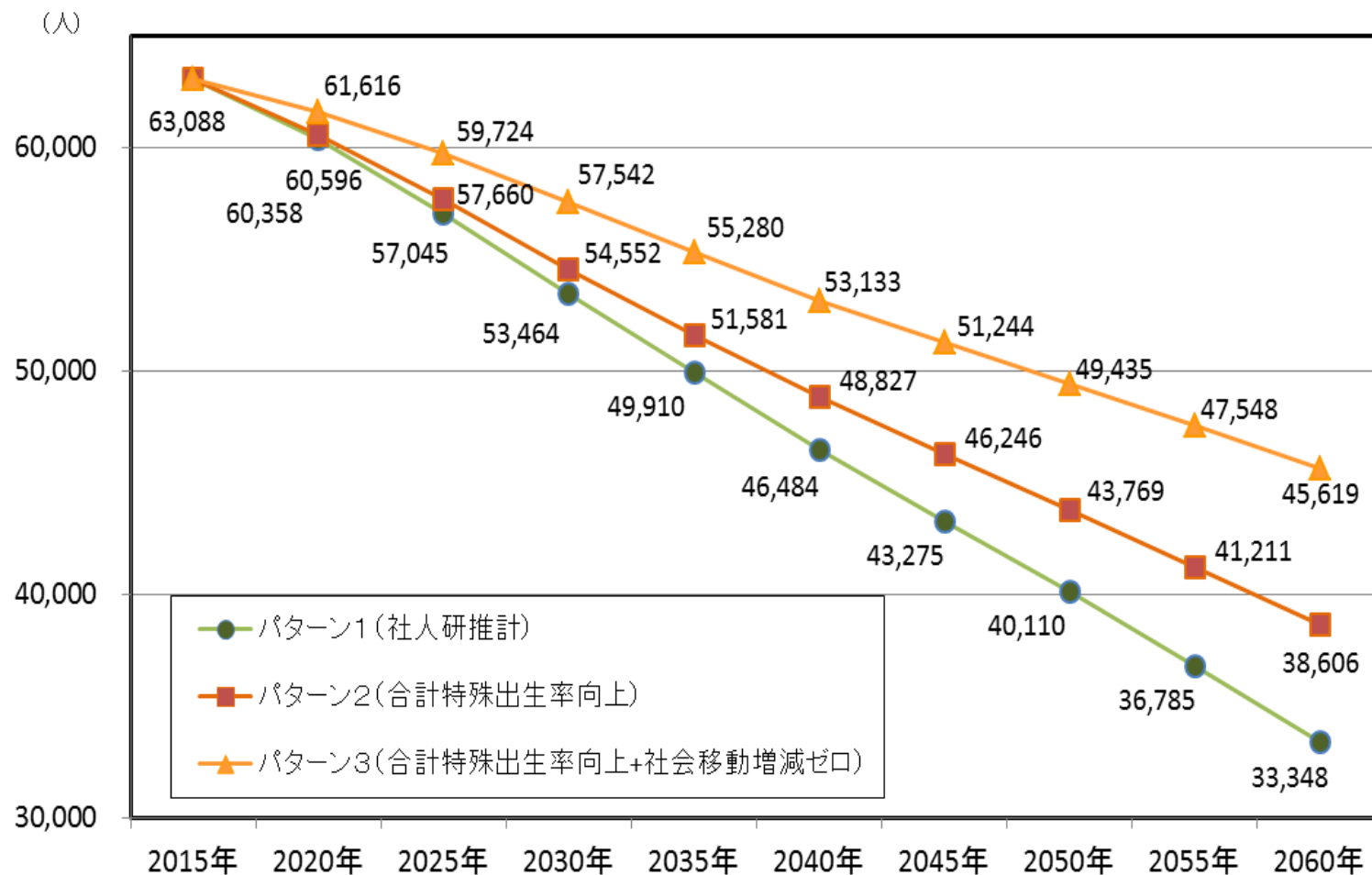


次期愛西市まち・ひと・しごと 創生総合戦略について

現行（第2次）総合戦略について

①人口ビジョン



目指すべき
愛西市の方向性

現行（第2次）総合戦略について

②まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標

まちの活力を高め、
将来につながるしごとづくりで

働いてみた



あいさいの魅力を発信し、
ひとの流れをよびこむ

行ってみた



若い世代・子育て世代に選ばれる

子育てしてみた

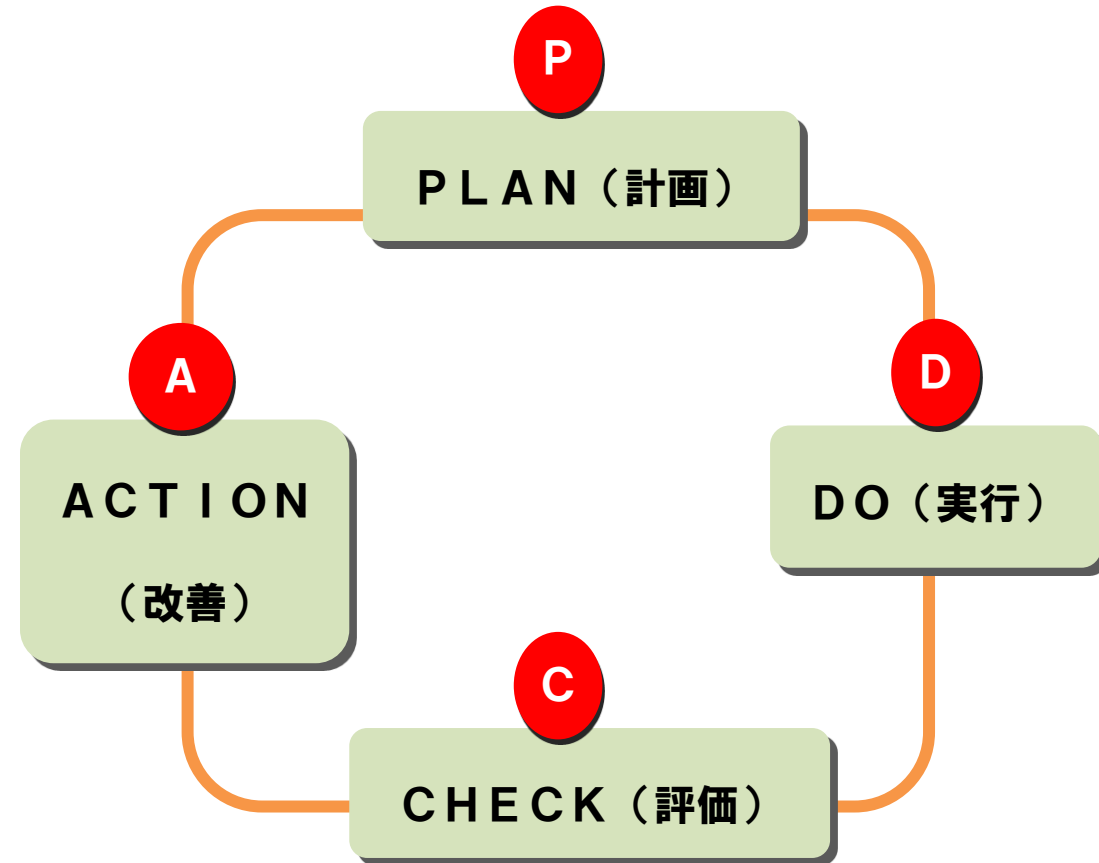


安全・安心を市民との共生でうみだす

住み続けてみた



16施策を位置付ける



PDCAサイクル
による戦略の推進

現行（第2次）総合戦略について

②まち・ひと・しごと創生総合戦略

K P I（重要業績評価指標）とは

→施策の進捗状況を検証するために設定する指標のこと

<例>総合戦略P30～参照

【K P I】

施策 1 - 1 新規企業の誘致・新サービスの育成

指標項目	現状値 (H30年度値)	目標値 (R7年度値)
工業団地に立地する企業数	0企業	5企業
工業団地内新規企業における新規地元雇用者数	0人	60人

令和6年度・令和7年度のスケジュール

令和6年度

- ・ 現行総合戦略に位置付けた施策・事業の効果・検証（R5）
- ・ 次期総合戦略の方向性を検討
- ・ 推進委員会、本部会議ともに2回開催

令和7年度

- ・ 現行総合戦略に位置付けた施策・事業の効果・検証（R6）
- ・ 総合計画と一体化し、具体的施策・事業を提示
- ・ 推進委員会、本部会議ともに3回開催予定

総合計画とは

- まちの将来像を見据えた、まちづくりの方向性やあり方を示す指針で、まちづくりを総合的かつ計画的に進めることを目的とした、最上位計画。
- 「愛西市自治基本条例」において市民の意見を聴きながら、将来ビジョン等の策定によるまちづくりの推進が位置付けられている（第23条）。



第1章 愛西市でめざすもの

(1) 将来都市像

ひと・自然 愛があふれるまち

豊かな農産物や川、緑などの「自然」と、心のあたかさや地域の絆などの「ひと」。これらは本市の大きな魅力であり、強みです。私たちの財産である「ひと」と「自然」を誇りに思い、愛し、次世代に伝えていけるよう、そしてまちづくりの過程においてこれらの魅力が市内外に広がって、多くの人に愛される愛西市となっていくよう、将来都市像を「ひと・自然 愛があふれるまち」とします。

(2) まちづくりの基本理念

本市のまちづくりの根拠をなす、基本的な理念として次の3つを掲げます。すべての取組のなかで次の視点を持って施策の展開を図ります。

①協働によるまちづくり

まちの未来を市民と行政とが共有し、適切な役割分担と協働により、地域課題の解決やまちの発展に取り組めます。すべての取組において、「自助・共助・公助の役割分担の明確化」や「市民参加の仕組みづくり」「市民主体の地域づくり」の視点を持って進めます。

②持続可能なまちづくり

人口減少、少子高齢化に的確に対応するとともに、変化する社会経済情勢等に柔軟に対応しながら安定した行財政運営を進め、将来にわたって自立できる、持続可能な発展をめざします。

③絆を大切にすまちづくり

安心して暮らすことができるコミュニティの形成に向けて、人と人がつながり合い、感謝し合い、協力し合える、絆を大切にする地域づくり、人づくりを進めます。

次期（第3次）総合戦略の方針について

<イメージ>

NEW



一体化



第3次
愛西市総合計画



次期（第3次）総合戦略の方針について

次期総合計画の基本的な考え方

- (1) 検証及び分析結果を根拠とする計画づくり
- (2) 戦略性が高く、実効性のある計画づくり
- (3) 少子高齢化社会や経済情勢に対応できる計画づくり
- (4) SDGsの達成と連携した計画づくり
- (5) 市民等からの多様な意見を反映した、わかりやすい計画づくり
- (6) 「総合戦略」と一体化した計画づくり



重点プロジェクト
に位置付ける

まとめ



- ・人口ビジョン
+
- ・総合戦略

新たな視点



デジタルの力の活用



デジタル田園都市国家構想
DIGIDEN

第3次
愛西市総合計画

